

沼田市立利根小学校だより No.8

# しゃくなげ

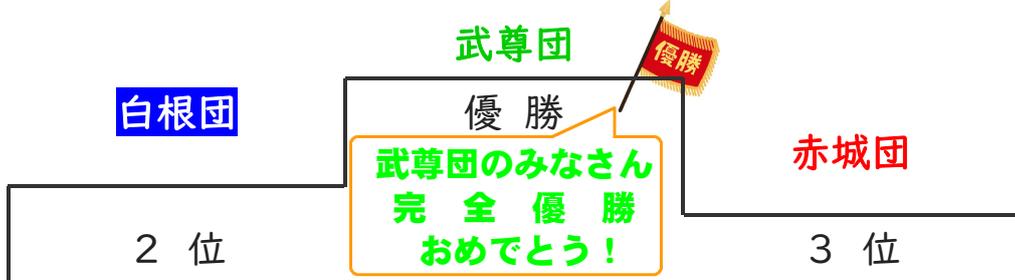
令和8年2月20日



気づき 考え 実行し 笑顔あふれるチーム利根小 一日一笑

伝統のアスリートカップ

なわとび大会



総合優勝	武尊団	129	(運動会：40	マラソン大会：14	なわとび大会：75)
総合2位	白根団	98	(運動会：36	マラソン大会：12	なわとび大会：50)
総合3位	赤城団	96	(運動会：35	マラソン大会：13	なわとび大会：48)

2月6日(金)に、今年度のアスリートカップ最後の種目、なわとび大会が行われました。この週は、月曜日から個人種目として短なわによる時間跳びも行われており、各団で優勝を目指して一生懸命取り組んでいました。

長なわでは、低学年と高学年に分かれて2分間で跳んだ人数で競い合います。どの団も今までの練習の時よりも回転が速く、そして真剣な顔で跳んでいました。その姿は、去年の12月頃から比べると見違えるほどで、勝ちたいという気持ちが伝わってきます。

長なわは初めから上手に跳べる子もいれば、特に低学年ではタイミングがつかめずに引っかけたり苦手で怖がったりする子もいます。しかし本校の児童の素晴らしいところは、上級生が跳ぶタイミングを知らせたり背中を押したりして、上手く跳べない子に優しく声をかけみんなでサポートしてくれます。上手に跳べたときは、跳べた子はもちろん周りも本当によい笑顔で、それを見ているとなんとも温かな気持ちになります。

市内ではインフルエンザや新型コロナが流行する時期でもあり、状況を見ながら実施しておりますが、毎年一度も中止にならず開催できていることも何気にすごいことだと感じます。本校は今年度も「体力向上取組優良校」と「体力優良証交付率優良校」を受賞しました。このような本校の伝統ともいえる素晴らしいアスリートカップが、次の5年生にバトンが渡り、いつまでも続いていって欲しいと願います。



## 授業参観 PTA年度末総会 1月30日(金)

今年度最後の授業参観とPTA総会に、今回もたくさんの保護者の方に来ていただきました。廊下や教室の作品や掲示物、そして授業での様子等からお子さんの1年間の成長を感じた保護者の方も多かったのではないのでしょうか。総会では新旧のPTA本部役員の皆さんから挨拶がありました。今年度のPTA本部役員の皆様には、運動会など各種行事や会議等で大変お世話になりました。来年度の本部の方もどうぞよろしく申し上げます。



## ハチドリの一としずくと1円玉募金

昨年度の話になりますが「ハチドリの一としずく」という南米の話を朝礼でしました。燃えている森の火を消そうと、小さなハチドリが水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。ハチドリは何もしないで笑っている周りの動物たちに「私は私にできることをしているだけ」と言って繰り返し水を運び続けるという話です。

日本では「ちりも積もれば山となる」「継続は力なり」ということわざがあります。本校では毎年1円玉募金を企画委員が中心となって集めています。そして今年度集まった募金の総額ですが、なんと**25,000円を超えました**。(詳細な金額や内容等は3月に別紙にてお伝えします)

全校児童数が65名でこの金額は驚きの一言であり、一人一人の力と継続して積み上げた山の高さにただただ感心するばかりです。そして、社会奉仕や何かの役に立てて欲しいとハチドリのように1円玉などコツコツと貯めていた児童の皆さん、毎年の募金活動にご理解いただき協力してくださる保護者の皆さんに改めて感謝いたします。ありがとうございました。

「**気づき 考え 実行する**」という青少年赤十字の精神と利根小のスローガンは共通しています。今年度も残り僅かとなりましたが、児童が何かを感じ自分から進んで行動出来るよう今後も継続して声をかけていきたいと考えます。



## ようこそ先輩!

これは群馬県の事業で卒業後の進路が決まった高校生が、母校の小学校でボランティア・チューター(指導者)として1~2週間程度の期間活動するものです。今年は3校の高校から3名の先輩達が本校に来てくれました。

朝の学活から放課後の下校まで丸一日児童の遊び相手や話し相手になってくれています。授業では、丸付けやアドバイスなどもしてくれます。高校生にとって、なかなかハードな1日だと思いますが、3人とも明るく楽しく取り組んでいるのが素晴らしいです。



## 1・2月 フォトギャラリー

※利根小ブログもぜひご覧ください。



「お琴体験教室」



「びっくり雛飾り」



「体幹 W E E K」

